

データ作成時のご注意

■作成サイズについて

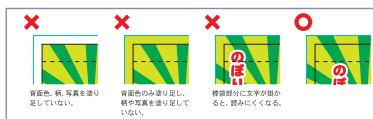
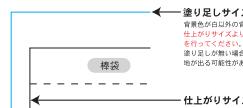
○データは原寸サイズで作成してください。

■データ作成について

- ①すべて種類可能なパスデータで作成してください。
- ②文字等はオフセットアート化してください。
- ③必ずCMYK（イアン・マゼンタ・イエロー・ブラック）で作成してください。
※RGBカラーカーは使用しないでください。
- ④デザインショントラックがある場合には見積りが変わってくる場合がございます。
⑤データは必ず複数でください。（複数とはタイルの後に付く_aの事です）
※複数子を必ず付けてください。（複数子とはタイルの後に付く_aの事です）

■塗り足しについて

- ①別作品のデザインは入稿される際、仕上がりサイズより外側の青線まで必ずデザインを行ってください。
- ②複数色が白以外の背景や画像を使用する場合は、仕上がりサイズより外側の青線まで必ずデザインを行ってください。
※足り足りか無い場合や塗り足しが少ない場合、自地が出る可能性があります。
- ③複数の箇所に文字を入れると、文字が読みにくくなります。避けデザインをしてください。

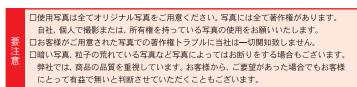


■色について注意点

- 色や再現は、印刷方法・媒体により異なります。
- バッコムのモニターとはイメージが異なるためできませんのでご注意ください。
- 印刷機の版体差により同じ色設定の出力でも、色の表現が若干異なる場合がございます。

■画像使用について

- ①「横寸サイズで解像度 100dpi 以上」の画像をご使用ください。
※画像解像度 100dpi 以下の画像の入稿に際しまして、画像の荒れ等の保証はできません。
- ②使用した画像は、Illustrator 上で埋め込みます。リンクでの配置で作成してください。
- ③データ（※形式）と使用した画像は全てフォルダにまとめてご入稿ください。
※配置している画像はキレイな全てでご用意ください。
- ④画像は eps 形式で保存してください。
※データが印刷時に変化する恐れがございます。使用しないでください。
※複数子を必ず付けてください。（複数子とはタイルの後に付く_eps の事です）



■アウトライン化について

- Illustrator のご入稿の際は、必ず「アウトライン」の作成をお願いします。
フォントは全て「アウトライン化」をお願いします。

■特殊効果について

- ドロップシャドウ
説明効果、ドロップシャドウ、ほかのご利用は入稿時に設定が変わることがあるためお勤めいたしません。もしご利用される場合は、必ず『アビランスの分割』を行ってください。
- オーバーライントラック
トラックの原因になりますので、オーバーライントラックをしないでください。
特殊効果での操作はできませんので十分ご注意ください。
ご利用されることにより、デザインの一部柄や文字が消える危険がございます。
- スマートオブジェクト
パターンによる連続した模様を利用している場合、パターンのサイズや模様の位置が変化して印刷される危険がございます。
ご利用される場合は、入稿前に「分割・拡張処理」を行ないパスになった事をご確認ください。

入稿時の注意事項

■データ作成ソフトについて

Macintosh (※OS10.6まで)
対応ソフト Adobe Illustrator (※バージョンはCS6まで)

■データ入稿についてのおことわりとお願い

- ご入稿いただいたデータの内容や状況によっては再度ご入稿頂く場合もあります。
- データ作成不具合による再入稿に伴い納期が変更になる場合があります。ご了承ください。
- メールの添付以外の方法でデータを再入稿される際は、お手数ですが必ずご連絡ください。

印刷データ作成時の注意事項

※のぼり作成前に必ずお読みください！
※店舗名等のロゴをデータで支給いただく場合、下記に合わせてデータをご用意ください。

【黒線】仕上がりサイズとなります。

【青線】背景色が白以外の場合、仕上がりサイズより外側の青線まで塗り足しを付けてください。

サイズ：W1000×H2200mm

仕立て：上下棒袋 50mm

